

令和4年9月9日

保護者 各位

宮城教育大学附属小学校
校長 滝野澤 清史

今後の教育活動について（お知らせ）

宮城県では、「みやぎ BA.5 対策強化宣言」を9月末まで延長し、基本的感染対策の再徹底等を要請しています。そのことを受け、本校では年度当初から引き続き「感染リスクが高い学習活動」の実施を控えておりました。今後は、学習保障の観点から、県の感染レベルを受けつつ、校内の感染状況に応じた判断を行い、これまで「感染リスクが高い」としていた学習活動においても、対策を講じながら実施して参ります。

保護者の皆様には、御理解と御協力をいただきますよう、よろしくお願いたします。

なお、今後の状況により対応方針等が変更になる場合には、メールにて随時お知らせいたしますので御承知願います。

記

1 基本的な感染症対策の強化・徹底の継続と変更

(1) 日々の健康観察の徹底 ※変更なし

- ・家庭学習・生活カードを用いて毎朝の体温チェックを行います。
- ・発熱等や風邪の症状がある場合には、登校をしないように徹底してください。その場合の欠席につきましては、出席停止扱いとします。同様の症状が同居の家族にみられる場合にも登校を控えるようにしてください。
- ・登校時や登校後、風邪症状がみられた場合には、家庭に連絡いたしますのでお迎えの上、自宅で休養させてください。

(2) 換気の徹底 ※変更なし

- ・換気の目安として、教室に設置しているCO₂モニターにより二酸化炭素濃度を測定し適宜換気を行います。（学校環境衛生基準では1500ppmを基準としている）
- ・二酸化炭素濃度に関係なく、業間時間と昼休みには、必ず換気を行います。
- ・飛沫感染を防ぐため、教職員も含め原則としてマスクを着用します。なお、マスクについては、不織布マスクを推奨します。

(3) 給食時の感染対策の徹底 ※変更なし

- ・食事の前後に手洗いを徹底します。
- ・給食当番の健康・衛生チェックを徹底します。
- ・食事中は、グループを作ることはせず、児童一人一人の机の間隔を空けた状態で黙食します。

(4) 学習活動 **※変更あり**

- ・これまで「感染リスクが高い」としていた学習活動については、校内の感染状況に応じて以下のよういたします。

【校内で感染の広がりが見られる】

実施いたしません。

【校内で感染の広がりが見られない】

マスク着用など感染症対策を講じながら、実施いたします。

※これまで「感染リスクが高い」としていた学習活動の例

- ・各教科等に共通する活動として「対面形式となるグループ学習や活動」
 - ・理科における「実験や観察」
 - ・音楽科における「合唱及びリコーダーや鍵盤ハーモニカ等の管楽器演奏」
 - ・図画工作科の「共同制作等の表現や鑑賞の活動」
 - ・クラブ活動や委員会活動，縦割り活動など，他学年と交流する活動 など
- なお、家庭科における「子供同士が近距離で活動する飲食を伴う調理実習」については、当面の間、実施いたしません。

(5) 個別のオンライン対応について **※変更なし**

- ・様々な理由により登校を控えている児童に対して、学習の機会を保障するために、オンラインで授業の様子を視聴することが可能です。希望があれば担任までお知らせください。

(6) 感染が確認された場合の対応 **※変更なし**

- ・陽性者の行動範囲や陽性者数、風邪症状による欠席者数等を総合して、通常通りの登校や一斉休校、学年・学級閉鎖、予防措置としてのオンライン授業等の対応を決定し、メールでお知らせします。

(7) 会議・来客等について **※一部変更**

- ・PTAや後援会活動については、感染症対策を講じながら活動いたします。
- ・読み聞かせボランティアは、活動開始に備え、近日中に説明会を実施します。附小サポーター（読み聞かせ）の方には、別途連絡を差し上げます。
- ・保護者が来校する際は、玄関のインターフォンでお知らせいただき、検温・消毒を行った後、2階職員室へとお進みください。

2 その他

※引き続き、お子様または同居する家族に新型コロナウイルスの感染疑い、または感染者（濃厚接触者を含む）が発生した場合には、休日・夜間を問わず学校に情報提供いただきますようお願いいたします。

※新型コロナウイルス感染症に関する御心配や御不安なことがありましたら、教頭まで御連絡ください。

【問い合わせ】

宮城教育大学附属小学校

教 頭 佐藤 拓郎

022-234-0318（平日）

090-2602-0031（休日・夜間）